ほっと、人、あんしん。
京葉ガス
KEIYO GAS

Press Release

平成 27 年 3 月 27 日

幼稚園・保育園、小・中学校に集金袋 24 万枚を寄贈

昭和 56 年から継続 35 年目の活動

京葉ガスは 4 月からの新学期を前に、ガス供給区域内の 464 施設に「集金袋」を寄贈しました。

ガス事業という地域に密着した事業活動を行う当社は、日ごろから社会貢献活動などを通じて地域とのコミュニケーション強化を図っています。その一環として行っている集金袋の寄贈は、昭和 56 年に開始し、次代を担う児童や生徒に教育の場を通して支援する目的で毎年の恒例として継続しています。

35 回目となる今回は、149 の幼稚園・保育園と、小学校 218 校および中学校 97 校の計 464 施設に対しおよそ 24 万枚を寄贈。例年同様、新学期の開始に合わせて 3 月末までに各施設にお届けしました。

集金袋は 1 年間の使用に耐えるよう丈夫な紙を使用し、表面の集金項目や金額を記載する表を平仮名と漢字の使い分けにより幼稚園・保育園用と小・中学校用に区別しています。裏面は共通で、当社が次世代教育支援活動の一環として実施している「出張授業プログラム」と、ご家庭で活用いただけるようガスが出ないときの対処法やガスくさい場合などの連絡先として「ガスもれ専用電話」を紹介しています。

出張授業プログラムとガスが出ないときの対処法を記載した集金袋（小中学校用の表面）